

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題

今年の体験型修学旅行の受入れが スタートしました

5月8日から10日まで、大阪市港南中学校3年生188名が、民泊を伴う体験型修学旅行で周防大島町を訪れました。生徒は8日の夕方に周防大島に到着し、9日の入村式の後、それぞれの受入人家で家業体験を行い、10日の離村式で受入人家の方とお別れをしました。

5月には港南中学校のほか、5校が修学旅行で町を訪れ体験プログラムなどを体験しました。本年度、町では体験型修学旅行で小中高24校、約4300人を受入れます。



5月10日
▶
大阪市港南中学校 離村式



◀
5月28日
大阪市高津中学校
体験プログラム
(カヌー体験)

島の恵みフェスタ



▶
町陸上競技場をステージ
に開催されたフラダンス
の様子



▲瀬戸内海環境シンポジウムの様子

5月19日・20日の2日間、周防大島町と周防大島観光協会、中国新聞との共催による「瀬戸内海環境シンポジウム・島の恵みフェスタ」が町陸上競技場周辺で開催されました。

19日に開催された瀬戸内海環境シンポジウムでは周防大島に生息するニホンアワサングについて活発な議論が行われました。

またシンポジウムのほか、フラダンスの披露や、地元の農産物などの販売なども行われ、2日間で約1万7千人の方が来場し、来場者は周防大島の魅力を満喫しました。